

〈学校教育目標〉

夢の実現に向けて自己を高め続ける生徒の育成～社会の中でたくましく生きるための基礎を育む～

教育理念: 幼・保、小、中、高連携と小規模校としての「強み」を生かす

〈めざす学校像〉

- 安全・安心な学校
- 生徒の「生きる力」を育成する学校
- 職員が資質・能力を向上できる学校
- 保護者や地域に信頼され、地域とともにある学校

〈めざす生徒像〉

- 夢の実現に向けて、自ら学び、高めあう生徒
- 誰とでもコミュニケーションや協力ができる生徒
- 困難を乗り越え、自己の役割を果たす生徒
- 地域を愛し、良い伝統を受け継ぐ生徒

〈めざす教師像〉

- 教育的愛情と人権感覚を持ち、生徒を大切にできる教師
- 使命感と向上心を持ち、自己研鑽に励む教師
- 組織の一員としての自覚を持ち協働できる教師
- 保護者・地域との信頼関係を構築できる教師

重点的に育成をめざす資質・能力

〈自分で考え取り組む力〉

- ・主体的に学びに向かう態度
- ・いじめや差別を見逃さない人権感覚
- ・心身の課題解決に取り組む姿勢

〈協働する力〉

- ・認め合い、助け合い、学び合う姿勢
- ・道徳等での学びを生活に生かす実践力
- ・進んで地域に貢献しようとする態度

〈やり通す力〉

- ・基礎基本の定着に向けて取り組む姿勢
- ・自己の役割を果たそうとする姿勢
- ・望ましい生活習慣確立をめざす態度

具体的実践事項

〈確かな学力(知)〉

- 「わかる・できる」授業づくりの推進
- 効果的な学び合いの場の設定
- 家庭学習内容・取組状況の確認と指導
- 各種テストでの定着確認と必要に応じた補充学習・個別指導の実施
- 数学・英語でのTTの確実な実施
- ICTの効果的活用
- 学年に応じたキャリア教育の実施と個の応じた進路情報提供
- 個別の教育支援計画等の確実な活用
- 学校司書と連携した読書目標達成に向けた取組の推進

〈豊かな心(徳)〉

- 生徒が自分事として捉える道徳科授業の工夫
- 生徒の実態や内容項目、教材を踏まえた道徳科の相対的設定
- 条例等の理解、現地研修等を含めた校内研修の充実
- 生徒の実践的行動力を育成する人権学習での授業づくりの推進
- 日常的な観察等によるいじめの早期発見・早期解決
- 「愛の123運動+1」等による不登校未然防止の働きかけ
- 校内委員会(生指・特支)を核とした課題解決に向けた組織的対応
- 生徒主体の活動による整理され、潤いのある環境づくり
- 生徒主体の生徒会活動の充実と学級での係活動の活性化

〈健やかな身体(体)〉

- 体育・運動能力調査での課題解決に向けた取組の実施
- 授業及び体育的行事、部活動における安全確保の取組の実施
- 三点(就寝・起床・朝食)固定に向けた取組の実施
- 健康診断の事後処理や健康に関する日常指導の充実
- 望ましい食習慣や食文化について学ぶ機会の確保
- 生徒の危険予測・回避能力の育成に向けた取組の実施

〈地域等との協働〉

- 総合的な学習の時間を中心とした地域素材・地域人材の活用
- 地域学校協働活動推進員・学校運営協議会等と連携して行う取組の確実な実施と報告
- 各種通信・学校HP・配信メールでの情報発信

〈その他〉

- 行事実施や授業時数確保等に向けた計画的な教育課程の推進
- 各担当と連携した効率的・効果的な取組の場の設定